必聴！最前線で活躍する俊英ピアニストたち！

特級グランド・コンチェルト

ピアノ名曲三選！

北村明日人
2022年
特級グランプリ

進藤実優
2021年
特級●●●●●

桑原志織
●●●●●
●●●●●

モーツァルト:ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488 北村明日人

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 進藤美優

ブラームス:ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 Op.83 桑原志織

2025.9.19(金) 18:30 開演
(17:30 開場)

入場料(全席指定・税込):S席6,000円／A席5,000円

ザ・シンフォニーホール(大阪)

ピアノ:北村明日人／進藤実優／桑原志織

指揮:藤岡幸夫　管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団

情報公開:6/12(木)20:00予定

【プレイガイド】ピティナ・チケット ／ザ・シンフォニー チケットセンター Tel.06-6453-2333／e+(イープラス)https://eplus.jp

【シンフォニア会員先行】6/19(木)10時～ ※お取り扱いは、ザ・シンフォニー チケットセンターのみとなります

【ピティナ会員先行】6/19(木)10時～ ※お取り扱いは、ピティナ・チケットのみとなります

【一般発売】6/22(日)10時～

公演に関するお問合せ：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 event@piano.or.jp 03-3944-1583

主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会／ザ・シンフォニーホール

文化庁 令和７年度 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

※18歳以下の子供を無料、同伴する保護者等を半額席を設置（限定200席）（平成19年（2007年）4月2日以降に生まれた18歳以下の方が対象となります）
※お取り扱いは、ピティナ・チケット のみとなります

The Symphony Hall

ワンステップ上のピアノライフへ PTNA

特級 グランドコンチェルト2025

史上稀に見る「国際コンクール・イヤー」に送る ヤング・ピアニズムの最前線

ロン・ティボー、エリザベート、クライバーン…、2025年は稀に見る国際ピアノコンクール豊作の年。世界中のピアノファンが熱狂的にその動向を見守っています。そして10月、いよいよ世界最高峰のピアノの祭典「ショパンコンクール」が開催されます。9月に行われる特級グランド・コンチェルトも、その熱い雰囲気の一端をお届けします。

ブリュッセルの初夏、エリザベート王妃国際コンクールで深い感動をもたらした桑原志織のブラームス。前回から4年、いっそうの深みを増してショパンコンクールに帰ってくる進藤実優のショパン。そして、ソロ・アンサンブル・指導で日本全国から連日引っ張りだこの北村明日人のモーツァルト。共演は「グランド・コンチェルト」の数々の名演を創り上げてきた藤岡幸夫と関西フィル。2025年秋、まさに今、絶対に聞いておきたい3人のコンチェルトが、ザ・シンフォニーホールに響きわたります。乞うご期待!

加藤哲礼

©Shin Yamagishi

藤岡 幸夫（ふじおか・さちお／指揮） Sachio Fujioka

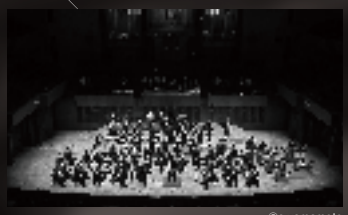
英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年、「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者と東京シティ・フィル首席客演指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2024年に25年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得、2019年の就任直後から展開している東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集めている。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、関西フィルとのシベリウス交響曲全集を2021年9月ALM RECORDSからリリース。著書『音楽はお好きですか？』『続・音楽はお好きですか？』を敬文舎から刊行。関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」（毎週土曜朝8:30）は2023年10月で10年目に突入、放送500回に迫る人気番組。

http://www.fujioka-sachio.com/　X（旧Twitter）@sacchiy0608

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。故飯守泰次郎（2023年8月没）は2001年より常任指揮者、2011年より桂冠名誉指揮者を務めた。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。BSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」（毎週土曜8:30～）に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023年10月にも、ベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。2021年度・2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞受賞。

http://www.kansaiphil.jp/



©s.yamamoto

北村明日人（ピアノ）

©Tomoko Hidaki

神戸市出身。第46回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞、文部科学大臣賞。第17回東京音楽コンクール第2位。Rahn Musikpreis（スイス）第1位。東京フィル、東京シティ・フィル、新日本フィル、大阪交響楽団、ライゼ・カンマー・オーケストラ等と共演。東京藝術大学附属音楽高校を経て、チューリヒ芸術大学音楽学部及び大学院ソリストディプロマ卒業。東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。アカンサス音楽賞、藝大クラヴィーア賞受賞。テレビ朝日『題名のない音楽会』、FM ヨコハマ『Piano Winery ～響きのクラシック～』、NHK-FM『リサイタル・パッシオ』などに出演。次世代の音楽家の育成にも取り組むほか、現在は『ベートーヴェン：ソナタ全曲』のアルバム録音が進行中。伊藤恵、Eckart Heiligers各氏に師事。東京藝術大学非常勤講師。

進藤美優（ピアノ）

2002年生まれ。ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。第7回ヴィーゴ市国際ピアノコンクール（スペイン）第1位及び聴衆賞受賞。第45回ピティナ・ピアノコンペティション特級ファイナル銀賞及び聴衆賞受賞。NHK-FM「ベストオブクラシック」、NHK BSP「クラシック倶楽部」等多数のメディアに出演。これまでにオーストリア、イタリア、アメリカ、ロシア、中国、ドイツ、スペイン、フランス、スイスなど世界各地で演奏。読響、新日本フィル、群響、神奈川フィル、名古屋フィルなどと共演。江副記念リクルート財団第53回奨学生。2018年モスクワ音楽院付属中央音楽学校入学。2022年ハノーファー音楽演劇大学入学、アリエ・ヴァルディ氏に師事。

桑原志織（ピアノ）

©Tomoko Hidaki

東京都出身。2025年エリザベート王妃国際コンクールファイナリスト入賞。2021年ルービンシュタイン国際ピアノコンクールにて日本人史上最高位第2位。2019年ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位、ブゾーニ作品最優秀演奏賞。マリア・カナルス（2016）、ヴィオッティ（2017）共に2位入賞等、国際的に注目される。東京藝大附属音楽高校在学中に第37回ピティナ・ピアノコンペティション特級銀賞及び聴衆賞。第6回福田靖子賞優秀賞。翌年日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）。伊藤恵氏に師事し、東京藝術大学首席卒業。ドゥシニキ国際ショパン音楽祭など国内外の演奏会に多数出演し、オーケストラとの共演も多い。ベルリン芸術大学国家演奏家資格課程修了。スタインウェイ・ベルリン賞受賞。今春デビューCDリリース。コモ湖国際ピアノアカデミーに在籍。